

大阪大学発！

市民と研究者による対話イベント

HANDAI WANI CAFE



阪大ワニカフェ



日時

2024年**10月12日** (土) 14:00~16:00

ゲスト

山本 智也 Tomoya Yamamoto

大阪大学医学部附属病院 薬剤部 副薬剤部長



テーマ

「**薬の専門知識と技能で患者さんを支える**
～病院薬剤師とのつきあい方を考える～」

病院で働く薬剤師を見かけたことがあるでしょうか。薬剤師と言えば薬局の薬剤師のイメージが強いかもしれませんが、病院でも多くの薬剤師が働いています。入院中の患者さんに使うお薬が有効かつ安全に使われるようサポートする「縁の下の力持ち」で、最近では専門性を活かしてチーム医療の一員としても活躍しています。患者さんや医療スタッフに情報提供をするだけでなく、医師に処方提案を行うこともあります。退院後の患者さん、外来通院の患者さんが安心して治療を続けられるよう、薬局の薬剤師とも連携しています。病院薬剤師とのつきあい方について話し合ってみませんか。

会場

千里文化センター「コラボ」

定員

30名 (無料)

※会場までのアクセス：裏面をご覧ください。

申込



こちらのQRコードを読み込んで
Peatixからお申し込みください。

締切：10月11日 (金)

※定員になり次第終了

主催：大阪大学 21世紀懐徳堂、大阪大学共創機構

共催：豊中市 市民協働部 地域連携課、大阪大学医学部附属病院、大阪大学大学院人文学研究科



大阪大学大学院人文学研究科
Graduate School of Humanities, Osaka University



大阪大学医学部附属病院
Osaka University Hospital



大阪大学
未来基金



豊中市
Toyonaka City



【阪大ワニカフェとは?】

大阪大学の研究者・専門家が、地域のみなさんと対話し、様々なトピックについて一緒に考えるイベントです。

大阪大学では、理系・文系を問わず、日々、最先端の研究が繰り広げられています。阪大ワニカフェでは、最前線の知をみなさんと共有しながら、それがみなさんの生活にどのように関係するのか、社会が直面している問題の解決にいかにか寄与しうることについて、みなさんと一緒に考えていきます。これまで哲学対話やサイエンスカフェなどの対話イベントを数多く手がけてきたスタッフによる企画・コーディネートのもと、毎回、さまざまなゲストとともに開催します。

大阪大学は「地域に生き世界に伸びる」をモットーにしています。私たちは、地域のみなさんと、みなさんの未来を、この社会のこれからを、一緒に作り出していくパートナーでありたい。そのための第一歩として、私たちは阪大ワニカフェを立ち上げました。

コメンテーター（哲学者）：

中岡 成文

元大阪大学大学院文学研究科 臨床哲学 教授、一般社団法人哲学相談おんころ代表理事、阪大ワニカフェ運営メンバー

がんや難病（ALSなど）の当事者との「哲学対話」を行う「おんころカフェ」の企画運営をはじめ、哲学対話の普及に取り組んできました。



進行役：

中村 征樹

大阪大学全学教育推進機構/大学院人文学研究科 科学技術社会論 教授、阪大ワニカフェ代表

市民と研究者がカフェなどで対話を行う「サイエンスカフェ」や、市民が科学研究の一翼を担う「シチズンサイエンス」の普及に取り組んできました。



会場までのアクセス



千里文化センター「コラボ」外観

住所：

〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町1丁目2番2号

電車：

- ・北大阪急行「千里中央」駅北改札から約80メートル
- ・大阪モノレール「千里中央」駅から北へ約400メートル

バス：

- ・最寄り阪急バス「千里中央」停留所

自家用車：

駐車場のご用意はありません。

千里中央地区のコインパーキングをご利用ください。

※近隣店舗等への無断駐車は絶対におやめください。

【お問い合わせ】

阪大ワニカフェ担当
大阪大学共創機構渉外部門（担当：佐野）
E-mail：sano.keiko.ocb@osaka-u.ac.jp
※お問い合わせはメールをお送りください。



「阪大ワニカフェ」ホームページ

<https://21c-kaitokudo.osaka-u.ac.jp/banner/wanicafe>

阪大ワニカフェ

検索

